

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード 999 課コード 1401 会計種別 一般会計 予算の種類 □政策 □経常 ■なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: ②部課名, ④対象地区, ⑥担当職員数
(3) 事業内容: ⑨事業目的, ⑩実施計画, ⑪申請件数
(4) 達成目標 (期待する成果): ⑫達成目標, ⑬指標種類, ⑭指標, ⑮現況値, ⑯目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: ⑰代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) 目標設定は適切か? (6) 事業費削減の工夫をしているか? (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1000), 課コード (1401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小).

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1001	課コード	1401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)																
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	農地利用の適正化	実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	農業委員会事務局・農業委員会事務局								
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市											
	⑤事業期間	平成20年度 ~		⑥担当職員数	4人 (換算人数)		0.9人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	12,630千円	(うち人件費)	7,830千円								
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向	無秩序な開発を防止し、適正な土地利用を実現するため、都市計画法をはじめとする関係法令や開発行為に関する条例等に基づき、開発行為や建築行為の適正な規制・誘導を進めます。			事業目的	担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止及び農地の違反転用を未然に防止するとともに、違反転用の早期発見および迅速かつ適切な是正指導を行うことにより、優良農地を確保する。										
(3) 事業内容	内容	①担い手への農地利用の集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消に伴う指導。 ②違反転用未然防止のための啓発活動、③是正指導の調査研究、③違反の是正指導			当該年度執行計画	①耕作放棄地及び違反転用未然防止のための巡回パトロールの実施、②耕作放棄地及び違反転用未然防止のためのポスター、チラシの配布、③新規発見および継続中の耕作放棄地への利用意向調査並びに違反是正指導										
		当該年度活動結果指標	耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正件数	単位	件	想定値	30	実績値								
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値						
当該年度	継続中ならびに新規発見の耕作放棄地への利用意向調査の実施並びに違反転用の是正指導を行うことによる、優良農地の確保				間接	耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正件数		件	18	30						
令和3年度	継続中ならびに新規発見の耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正指導を行うことによる、優良農地の確保				間接	耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正件数		件		20						
令和4年度	継続中ならびに新規発見の耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正指導を行うことによる、優良農地の確保				間接	耕作放棄地への利用意向調査及び違反転用の是正件数		件		15						
(7) 事業実施上の課題と対応	「農地利用最適化推進委員」との連携。				代替案検討	○有 ●無										
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度								
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
			農地利用最適化推進委員報酬	4,800		農地利用最適化推進委員報酬	4,800				農地利用最適化推進委員報酬	4,800			農地利用最適化推進委員報酬	4,800
		予算(決算)額	合計	4,800	合計	4,800	合計	4,800	合計	4,800						
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0				
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0				
一般財源		4,800		4,800		4,800		4,800								
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0								
換算人数(人)		0.95		0.9		0.95		0.95								
正職員人件費		8,360		7,830		8,265		8,265								
嘱託職員報酬額		0		0		0		0								
臨時職員賃金額		0		0		0		0								
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		13,160		12,630		13,065		13,065								
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		438.67千円/件		421千円/件												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討		
	農業委員会の法定業務である。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要		
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他				○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要		
	○②自治体である市が推進すべきである (理由) <input type="checkbox"/> 市が主導で進めることにより実効性が得られる <input type="checkbox"/> 市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される <input type="checkbox"/> 市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる <input type="checkbox"/> その他										
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	参加・協働の内容				工夫の具体的な内容				実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)	参加・協働の程度・内容	改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 市民からの情報提供も参考に指導を行う。									○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>	○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				取組む内容				実施した具体的な内容	環境への配慮	改善検討
	<input type="checkbox"/> ①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> 耕作放棄地並びに違反転用を解消することにより、農地の回復を図る。									○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>	○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (件)	目標値 (b) (件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成			改善検討	
	18	30	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (件)	達成率 (%) (b/f × 100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			改善検討	
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			改善検討	
	0.24	単位 費用単位 件	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (e/h) × 100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1002	課コード	1401	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	農地法3条・4条・5条の許可及び4条・5条の届出		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	農業委員会事務局・農業委員会事務局						
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市									
	⑤事業期間	平成20年度 ~			⑥担当職員数	4人 (換算人数) 0.5人									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初) 11,070千円 (うち人件費 4,350千円)	(変更後)	千円 (うち人件費 千円)							
	⑧施策の位置づけ	施策コード	61002	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)						
(2) 目的	施策目的・展開方向	無秩序な開発を防止し、適正な土地利用を実現するため、都市計画法をはじめとする関係法令や開発行為に関する条例等に基づき、開発行為や建築行為の適正な規制・誘導を進めます。			事業目的	①耕作目的の農地等の権利移動の制限(3条)、②農地を農地以外のものにする自己転用の制限(4条)、③転用目的の権利移動の制限(5条)、									
(3) 事業内容	内容	①不耕作目的の農地の取得等、望ましくない権利移動を規制し、農地が農業を主業とする者または主業としようと考えている者等の生産性の高い経営体によって利用されるよう誘導するため、権利移動の機会を捉えて土地利用の効率化を図る。 ②農地の農業上と農業以外の利用との調整を図り、優良農地を確保し、住宅・工場等の無秩序な立地による農業環境の悪化を防止し、農業上の土地利用を合理的に行う。			当該年度執行計画	①許可は毎月の21日から25日まで受付。 ②届出は毎日受付。									
		当該年度活動結果指標	申請件数	単位	件	想定値	120	実績値							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値 (6) 目標値						
当該年度	農地法の許可基準に基づき審査を行い、許可、不許可を決定する				間接	申請、届出のあった適正な審査執行率		%	100 100						
令和3年度	農地法の許可基準に基づき審査を行い、許可、不許可を決定する				間接	申請、届出のあった適正な審査執行率		%	100						
令和4年度	農地法の許可基準に基づき審査を行い、許可、不許可を決定する				間接	申請、届出のあった適正な審査執行率		%	100						
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無									
(8) 施行事項	実施内容費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			農業委員報酬	6,720		農業委員報酬	6,720				農業委員報酬	6,720		農業委員報酬	6,720
		予算(決算)額	合計	6,720	合計	6,720	合計	6,720	合計	6,720					
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0					
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0							
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0							
一般財源		6,720		6,720		6,720		6,720							
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0							
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.65	換算人数(人)	0.5	換算人数(人)	0.65	換算人数(人)	0.65							
(10) 人件費等	正職員人件費	5,720	正職員人件費	4,350	正職員人件費	5,655	正職員人件費	5,655							
	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0	嘱託職員報酬額	0							
	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0	臨時職員賃金額	0							
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	12,440	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	11,070	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	12,375	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	12,375							
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	103.67千円/件		92.25千円/件												

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	農地法による業務および任意業務を効果的に執行することにより、農地の適正な管理が図られ、優良農地の確保ができる。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) ■法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 法による許可、不許可の決定、届出事務のため市民協働にはなじまない。						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/> ②生き物と共存している <input type="checkbox"/> ③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/> ④環境負荷低減に貢献している <input type="checkbox"/> ⑤その他 <その他の内容>		農地の乱開発を防止することにより、環境保全を図ることができる。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している <input type="checkbox"/> ②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/> ③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/> ④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		○要 ○不要
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	削減の内容		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ○不要
	11,070	1,370	■①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 ■③維持管理費の削減策の実施 ■④民間委託 ■⑤PFI等民間資本の活用 ■⑥受益者負担 ■⑦その他		<超過理由等>				○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	0.9	単位 費用単位 % 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1003), 課コード (1401), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend and a comment field.